

中禅寺(上田市)

五輪塔/鎌倉時代/上田市指定文化財



各部(地輪・水輪・火輪・風空輪)の高さは、全体の高さに対しそれぞれ調和がとれており、重厚で立派な五輪塔とのこと

上田市指定文化財 石造五輪塔

種別 有形文化財・建造物
指定 昭和48年4月9日
材質 安山岩
総高 157センチメートル
最大幅 58センチメートル

作者 沿革は不明であるが、水輪は球形に近くて、火輪の勾配、軒先の厚みと反り、四隅の切り出し、風輪は極めて端正でまた雄大の風格があり、火輪の反りも美しく、水輪の円相中に刻まれた梵字（ハチ大日如来を示す）は力強く彫りを示している。上田市内における五輪塔中、造立年代は古い方に属し、また最も整ったものの一つである。

保存上の注意

- 指定文化財に触れないこと
- 指定部物件の環境整備と清掃をすること
- 許可なく現状を変えないこと

上田市教育委員会